

さんよう広場

令和3年1月 第46号

あけましておめでとうございます

病院長 森田 須美春



新型コロナウイルスは私たちの生活を一変させました。世界が一つになったと思われたグローバル化は、感染症においてもあっという間に世界中に広まってしまい、感染人数は1億人に届こうとしています。1年前まで世界中どこにでも移動できたのに、今ではすべての国で入国制限がされています。1年前まで普通だった日常が今は特別、仕事以外で出かけることもなく、外で食べるなんてこともありません。日常の生活だけではなく、たくさんの人の人生をも大きく変えてしまいました。飲食店の倒産件数がどんどん増加しています。ホテルや旅館もそうです。人員削減の対象になって仕事を取り上げられた人もたくさんおられます。東京オリンピックは延期されました。限られた選手生命の中で、すべてを投げうって集中、努力してきた選手たちは大きな影響を受けています。そして何よりもあっという間に命を奪われた方とその御家族がたくさんおられます。

敵は人情も理性も持っていません。中途半端な go to travel、長くはできないlock down、世界の指導者をあざ笑うように振り回しています。かすかな光はワクチンです、有効な策となることを期待したいと思います。

それまでは今ある現状を受け入れるしかありません。逃げてもあんまりいい逃げ道はないように思われます。“前はこうだったのに”とか“もうこんなの嫌だ”というのは最悪のセリフ。仕事における働き方もネット社会の中で新しいスタイルに変わろうとしています。なくてもよかった会議、もしかしたら減らしてもよさそうな仕事、社会全体としていつか変わるはずだったことがこのコロナの影響で前倒しされただけかもしれません。

保健所や県立病院はじめ自治体病院は大変な状況と思いますが、私たちのような小さな民間病院といえども医療者として知らんぷりはできません。たいしたことはできませんが、それでも職員みんなの生活を束縛しなければなりません。しんどい目をしている割に経営は厳しいという納得のいかない状況にあります。仕方がありません。これからの病院運営や働き方の問題点を検討していくことが今年の抱負になりますが、COVID-19に一旦立ち止まって考える機会をもらったと前向きに考えたいと思います。

皆様にとりましてできるだけ早く平穏な1年になりますことを願います。

新型コロナウイルス感染症に対する当院の感染対策

①正面玄関での検温・体調確認



②アルコール消毒の実施



③発熱外来の設置



④受付での飛沫予防策



⑤ 3密を避ける対策

・ 間隔を空けての着席



・ 呼び出しブザー使用



・ 換気の励行



⑥常時マスク着用・
アルコール消毒剤の携帯



外来患者さまのソーシャルディスタンスを保つ目的で、呼び出しベルを使用しています。外来駐車場（第2駐車場も可） および1階フロアであれば、使用が可能です。ご希望の方は、外来スタッフにお声掛けください。

世界的に新型コロナウイルス感染症が流行している状況の中で、当院をご利用いただいている皆様に安心して通院・入院治療を受けていただけますように、日々感染対策に取り組んでいます。

入院病棟では患者様への面会制限をお願いしています。

直接の面会はお控えいただいております、オンライン面会をお勧めしています。

病院のタブレットを使用していただきますので、手ぶらでお越しただいて大丈夫です。



<オンライン面会利用可能時間>

月～土 14:00 ～ 17:00

<お申し込み>

上記時間に入院病棟に電話でお申し込みください。

できるだけ前日までに事前申し込みをお願いします。

TEL：(代表) 0794-85-3061

※原則、親族の方に限ります。お一人の患者様に対して週2回までのご利用をお願いします。当日は1階受付にお越しください。

☆新型コロナウイルス感染症の感染経路は飛沫感染と接触感染

飛沫感染： 感染者の飛沫（くしゃみ、咳（せき）、つば など）と一緒にウイルスが放出され、他者がそのウイルスを口や鼻から吸い込んで感染します。

通常の飛沫より長く空中をただよう微小な飛沫による感染をエアロゾル感染と言い、会話でも発生します。エアロゾル中にウイルスは少なくとも3時間、最大16時間も生存すると言われています。

接触感染： 感染者がくしゃみや咳を手で押さえた後、自らの手で周りの物に触れると感染者のウイルスが付きます。非感染者がその部分に接触すると感染者のウイルスが非感染者の手に付着し、感染者に直接接触しなくても感染します。

感染予防

マスクの着用・頻回の手洗い・アルコール手指消毒

環境の消毒・密を避ける事

洗っていない手で目・鼻・口を触らない

換気をこまめに行う



☆ユニバーサlmaskingって知ってますか？

新型コロナウイルス感染者の咽頭には、症状出現の2日ほど前から症状出現直後にかけてウイルスの増殖がみられ、感染性を発揮すると言われています。そのため、無症状あるいは症状が軽微な人から他の人に感染するのを防ぐために、すべての人が常時サージカルマスクを着用することを言います。正しくマスクを着用して感染を防ぎましょう。



サンスマイル三木が10周年を迎えました！！

平素は大変お世話になっております。

サンスマイル三木は、昨年7月1日で開設10周年を迎えることができました。地域の皆様のご理解・ご協力とご利用者様・ご家族様、関係者の皆様方のご支援に心から感謝申し上げます。

未熟者の我々が皆様に助けて頂き今日を迎えることができたと思っております。

毎年、8月の暑い日に盛大に行ってきた夏祭り、ご利用者様・ご家族様の笑顔が又、来年も！という元気を頂き次年度に繋げて参りました。

皆様と一緒に築き上げた沢山の思い出を施設の宝物として、今後も精進して参りたいと思います。

これからも、皆様のお力添えを頂き初心を忘れずお役に立てるように努めて参ります。

今後ともどうぞ宜しくお願い致します。

サンスマイル三木 マネージャー 滝本 静代



記念品をつくりました！

3階病棟では毎年恒例の敬老会はコロナ禍のため開催できませんでした。そこで、敬老会の代わりにプレゼントを贈りました。患者さまにあったものを選び、皆さまにとっても喜んでいただきました。

プレゼントの一例です



★みきさんようクイズ★

①三木山陽病院には庭園があります。いくつあるでしょう？



②三木山陽病院のある場所にパンダがいます。どこでしょう？



③森田病院長の苦手な食べものはなんでしょう？

→正解は次号をご覧ください！！

アクセスMAP



医療法人社団 朋優会

三木山陽病院



〒673-0501

三木市志染町吉田 1213-1

TEL 0794-85-3061

FAX 0794-85-3582

URL <http://www.hoyukai.or.jp>

E-mail info@mikisanyo-hp.com